

令和2年度 琉球大学ブランド商品開発支援事業

公募要項

琉球大学研究推進機構

1. 趣旨・目的

研究推進機構では琉球大学ブランド商品開発支援事業にて平成28～30年度、「琉球大学ブランド商品」として「琉球大学の泡盛」「琉球大学カレー」「サンラバー（化粧水）」「琉大精油」「チャンプルースタディ 食べて学べるシマ野菜パン＋スープセット（仮称）」「石垣島のミルクと乳酸菌のむヨーグルト」「ノビレチン＋クッキー、そば、胡椒（仮称）」「琉大ハニーグラノーラ」の開発を支援してきました。

本年度も引き続き、本学の有する研究シーズ、事業アイデア、ノウハウ、ビジネスモデル、デザイン等の知的資産を活用した「琉球大学ブランド商品」の開発を支援します。

2. 実施内容と方法

1) 内容

琉球大学の有する知的資産を活用した商品開発には「マーケット調査」「商品コンセプト策定」「商品試作」「販路開拓」等の様々な課題について対応する必要があります。このため、本機構の産学官連携部門を中心に、学外の専門家等も交え、アイデアから販売までの段階のサポート、及び商品化等の経費を支援します。

2) 方法

学内の教員及び学生等を対象に琉球大学ブランド商品開発について公募・選考し、採択された提案について、支援を行います。

3) 支援金額・採択件数

- ①支援総額500万円以内（1テーマ当たり200～300万円程度を予定）
- ②採択件数は、最大2件とする。

4) 支援期間

令和元2年8月1日～令和3年3月31日

3. 応募条件

- 1) 本学の有する知的資産を活用した商品化アイデアを有している本学の教員及び学生等を含むチーム。
- 2) ブランド商品開発を具体的に検討・実施できる者（連携企業等）を含むこと。（可能な限り販売できるレベルの商品として完成する事が望ましい。）
- 3) 採択後、チームに参加したい学生がいる場合は受け入れる事が望ましいです。

4. 応募方法

琉球大学ブランド商品開発支援 商品化アイデア提案書（別紙様式）を機構長あてに提出する。
※参考資料があれば添付すること。

5. 重複提案

類似のテーマで他の支援事業等に提案し、本事業及び他の事業の両方から採択された場合はいずれか一つを選択してください。

6. 選考方法機構が設置する審査委員会において、1次審査（書類審査）・2次審査（ヒアリング）にて採択可否を決定します。審査委員会は非公開で開催し、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

7. 募集期間

令和2年4月24日（金）～6月12日（金） 12:00

8. 商品化にあたって

- 1) 本事業で開発した商品を販売する場合は、琉球大学のエンブレム等を使用すること。
 - 2) 「琉球大学ブランド商品開発事業」で開発した商品であることを記載すること。
- ※開発した商品名等の商標出願等については本学及び連携企業と協議の上決定します。

9. 提出・問合せ先

研究推進課産学連携推進係 與儀・天願

電話：895-8031

Mail：sangaku@acs.u-ryukyu.ac.jp